

令和8年度 農作業安全推進研修

農作業安全に関する指導者育成研修（オンラインコース）V

令和8年10月20日（火）

（定員：200名）

（研修のねらい）

本研修は、農業者に対する農作業安全に関する研修の講師（クロスコンプライアンス、付加研修、関係機関主催の研修等）、広報資料の作成・イベント開催、見廻り活動、日常業務に付加した意識啓発活動、事故情報の収集・報告等を担う、地域における農作業安全の推進役を育成することを目的とする。

月 日	区分	研修項目等	主 な 内 容
10/20 (火)	午前	9:20～ 9:30 開講式・オリエンテーション 9:30～9:40 ガイダンス (講師：農林水産省農産局技術普及課) 9:40～10:10 1. 農業安全推進の背景・目的と概要 (講師：農研機構農業機械研究部門 安全検査部 主任研究員 志藤博克) 10:20～11:20 2. 労働安全の基本（その1） (講師：労働安全衛生コンサルタント 鈴木信生) 11:30～12:00 3. 労働安全の基本（その2） (講師：(一社)日本農業機械化協会 技術顧問 氣多 正)	本研修の趣旨、受講者の役割等の説明 農作業事故が引き起こすもの及び農作業事故の現状と課題 労働安全関係法令と安全活動、農作業安全に関する規範・指針・制度と農機の公道走行に関する法令 //
	午後	13:15～14:15 4. 農作業事故の要因と対策 (講師：農研機構農業機械研究部門 予防安全システムグループ長 積 栄、 同 グループ長補佐 紺屋朋子) 14:25～15:25 5. 農業機械等の安全な使い方 (講師：農研機構農業機械研究部門 安全検査部 主任研究員 志藤博克) 15:35～16:25 6. 農作業事故を防ぐためには (講師：農研機構農業機械研究部門 予防安全システムグループ長 積 栄、 同 グループ長補佐 紺屋朋子) 16:25～16:40 総合質疑 16:40～ 閉講式	農作業事故調査の意義と方法及び様態別にみる事故事例・要因・対策 農業機械等の安全な使い方 農業機械の安全装備、作業環境と安全管理体制の改善、農作業安全への取組事例 全体を通しての質疑応答

(注) 1：オンラインはWebexを使用して実施します。
2：事前に接続テストを実施します。